

## 世田谷区立芦花小学校・中学校増築等整備方針（案）について

### (付議の要旨)

世田谷区立芦花小学校・中学校の増築等整備方針（案）を取りまとめたので、その概要を報告する。

### 1 主旨

児童・生徒数の増加に伴う新たな普通クラスの確保については、「世田谷区公共施設等総合管理計画」における「適正規模・適正配置」の考え方を踏まえ、順次対応していく必要がある。

芦花小学校は、平成23年度改築竣工時の学級数は18クラスであったが、平成29年度現在、学級数は27クラスに増え、平成33年度には31クラスへの増加が予測されている。また、芦花小学校と校舎が合築されている芦花中学校においても現在の9クラスから平成35年度には、12クラスとなることが予測されている。

すでに、芦花小学校は平成29年4月より指定校変更制限をかけ、さらに内部改修や中学校からの教室転用により新たに教室を生み出す等の対応を行っているが、既存校舎のみでの教室確保は困難な状況である。また、芦花小中学校の隣接地に大規模マンションが建設工事中（389戸、30年1月完成、3月入居開始）であり、早急な対応が迫られている。よって、芦花小学校においては校舎の増築等に向けた対応が必要である。あわせて給食室等の改修を行うとともにエレベーター及び配膳室を設置し、給食数増への対応を行う。

### 2 整備方針の概要

#### (1) 基本的な考え方

- ① 隣接する大規模マンションの完成を見込んだ児童生徒推計値を踏まえると、平成32年度までは既存校舎内の諸室の改修による普通教室の確保で対応可能だが、平成33年度以降は増築による対応が必要となる。よって、以下のとおり取り組みを進める。
  - ・増築棟完成前に既存校舎の内部改修を行い、平成29年度に2教室、平成30年度に小中あわせて2教室を確保する。
  - ・平成31年度に増築工事（普通教室と少人数教室）を行い5教室確保する。あわせて1階を活用し、第2新BOP室を整備する。また、食数増に対応するため、給食室の改修工事を行なう。
- ② 平成33年度までに改修及び増築工事により33教室（中学校からの転用可能教室数を含めると35教室）を確保し、学級数が推計を上回った場合でも対応できるようにする。
- ③ 実際の児童生徒数の推移の動向次第では、諸室の改修のみで対応できる可能性もあるため、実施設計の着手にあたっては、児童生徒数の推移を慎重に見極め対応する。
- ④ 芦花小学校の通学区域については平成25年度に変更したところであり、また、変更のための調整などに時間を要することから、今回は改修及び増築工事による対応を行う。ただし、さらなる児童数の変動がある場合は、学区域変更等のソフト的な方策による対応も検討する。

#### (2) 建築概要

- ① 所在地（住居表示） 世田谷区粕谷2-22-1
- ② 敷地面積 28,890.07㎡
- ③ 用途地域 第一種中高層住居専用地域
- ④ 構造・階数（増築棟） 鉄骨造または鉄筋コンクリート造等、地上2階建て
- ⑤ 建築面積 約750㎡
- ⑥ 延床面積 約1,100㎡
- ⑦ 主要室の構成

(増築部分) 普通教室、第2新BOP室、エレベーター（給食用リフト）、配膳室、少人数教室等

(改修部分) 多目的室、パソコン室、給食調理室

(3) 概算事業費（設計費、増築工事費、改修工事費）

約4.9億円

※外構整備工事費等は含んでいない。

(4) 施設維持管理費（増築に伴う想定増額）

約370万円／年増

※小中学校（一部除く）の過去3ヵ年決算額平均値（光熱費、修繕費、委託費等）の㎡単価から試算

3 工事工程

- ・平成29年度 基本設計、改修工事
- ・平成30年度 実施設計、改修工事
- ・平成31年度 増築工事、改修工事
- ・平成32年度 増築工事、外構工事

4 今後のスケジュール（予定）

- ・平成29年 9月 文教常任委員会及び教育委員会（整備方針の報告）

（参考資料） 年次ごとの児童数の推移・推計及び具体的な取組み

<芦花小学校>

年 度	29	30	31	32	33	34	35
児童数	923	968	995	1028	1079	1062	1057
必要学級数	27(現在)	28	29	30	31	30	31
普通教室に転用可能な教室数	0	0	0	0	2	3	2
整備する普通教室数	2(改修)	1(改修)		5(増築)			
改修	多目的室(2)	パソコン室(1)	給食調理室				
増築	●—● 基本設計	●—● 実施設計	●— 増築工事(5)	●—			

<芦花中学校>

年 度	29	30	31	32	33	34	35
児童数	277	294	307	342	346	363	383
必要学級数	9(現在)	10	10	10	11	11	12
普通教室に転用可能な教室数	1	0	2	2	3	3	2
整備する普通教室数		1(改修)					
改修		パソコン室(1)					
増築							

(児童数及び必要学級数：平成29年5月1日現在のデータに基づく推計値)

※1：今後建設予定の集合住宅の情報から、それにより増加する子どもの数（推定値）も加味している。

※2：平成33年度に、小学校から中学校へ2教室を返還する。